

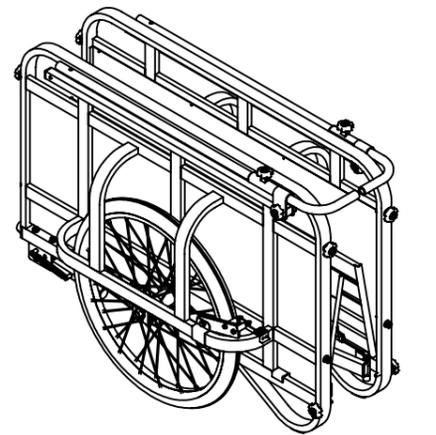
コンパクト HC-3500N ■取扱説明書■

この度はアルミ合金製折り畳み式リアカー「コンパクト・HC-3500N」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。
人に貸し出すときは本書を必ず添付してください。

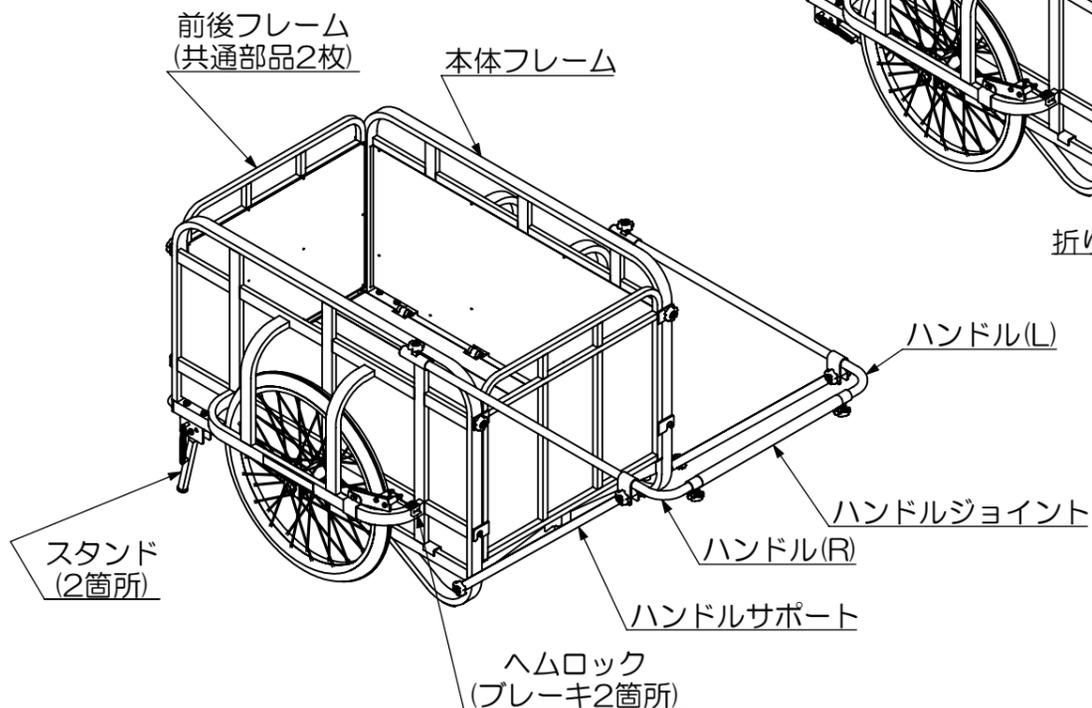
使用上の注意事項

- 最大積載荷重を守り過積載はしないでください。積み込みは丁寧にいき衝撃をかけないこと。フレームの変形やタイヤが破損する恐れがあります。
- 最大積載荷重は、路面が平坦な地面、アスファルト、コンクリート又は、体育館等の屋内で使用する場合で350kg。
その他、路面が凹凸な地面、河原、山道、キャンプ場等、悪路で使用される場合は200kgです。
- 操作する人が走行や制動を制御できないと予想される場合は、大人の補助者をつけること。
- 人や動物は絶対に載せないでください。転落等の恐れがあり大変危険です。
- 車輛、バイク等の動力によるけん引は絶対にしないでください。本製品や積載物が破損する恐れがあります。また、運搬時の速度は歩行速度を厳守してください。
- 本体やハンドルの組立、折り畳み時には、手足や衣服を挟まないようゆっくりとした動作で、十分注意して行ってください。
- 始業点検を必ず行い、ネジのゆるみや部材のガタツキ、腐食、破損等がないことを確認してください。
- 本製品はアルミ合金製なので、最大積載荷重や使用上の注意事項を守り、過酷な作業には使用しないでください。
- 変形したアルミ材料は曲げ直すとその部分の強度が著しく低下します。
曲げ直しての再使用や改造は重大な事故の原因となり危険ですから絶対にしないでください。
- 積載状態で放置すると、タイヤの変形が戻らなくなります。
- ご使用後は汚れをきれいにふき取り、雨や直射日光の当たらない屋内で、転倒しないよう固定して保管してください。

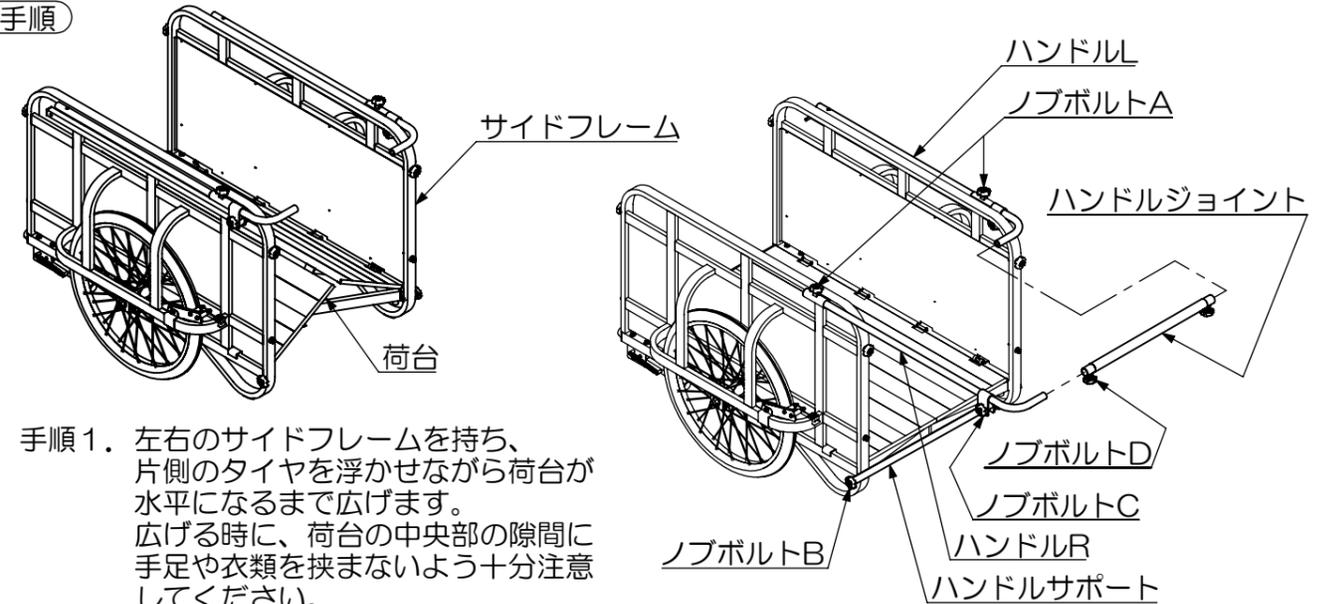
各部の名称



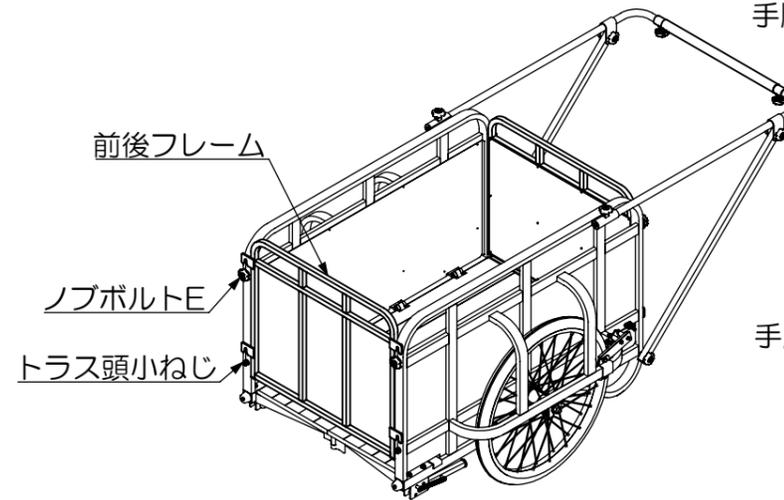
折り畳み状態



組立手順



手順1. 左右のサイドフレームを持ち、片側のタイヤを浮かせながら荷台が水平になるまで広げます。広げる時に、荷台の中央部の隙間に手足や衣類を挟まないよう十分注意してください。

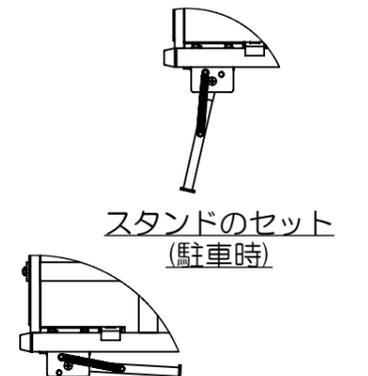
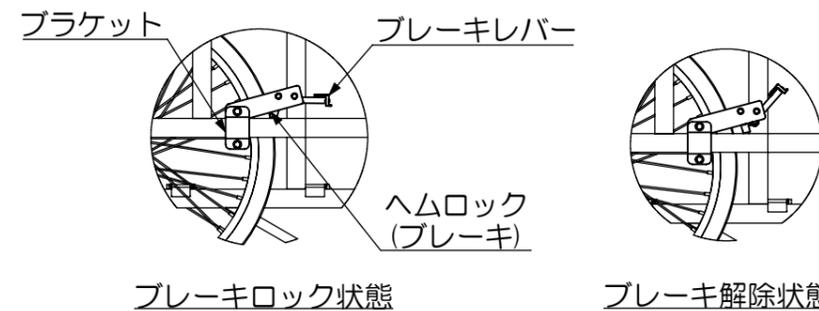


手順2. ノブボルトAを緩めてハンドルR・Lを引き出し、ハンドルサポートをノブボルトB・ノブボルトCで固定します。ハンドルR・Lにハンドルジョイントをかぶせ、ハンドル側の穴に合わせてノブボルトDで固定します。

手順3. 前後フレームをノブボルトEとトラス頭小ねじに差し込みノブボルトEで固定します。

ヘムロック(ブレーキ)とスタンド

- 両部共に平地用の機能で設計されていますので、傾斜地での使用は行わないでください。
- 荷物の積載時はヘムロック(ブレーキ)と輪留めを併用してください。
- ヘムロックの効き具合に応じてヘムロックの位置を調整してください。
- ヘムロックを調整する時は、あまりタイヤに深く食い込ませるような設置はしないでください。また、足で踏んでブレーキを作動させる場合、過度な負荷をかけないでください。ブレーキ各部に負担がかかり、破損する恐れがあります。



- ブレーキレバーを上下させてブレーキを操作してください。
- ブラケットのボルトを緩め左右にヘムロックを左右に動かしてブレーキの効き具合を調整してください。